

三重県河芸町に於けるコホート追跡状況について

(分担研究：小児期からの健康増進対策に関する研究)

研究協力者 国立療養所三重病院 神谷 齊
共同研究者 同 増田英成

要旨：平成4年度、三重県河芸町小学1年生154名のコホートを設定し、小児期からの健康的なライフスタイルの確立に関する研究を開始した。平成5年度は健康診断結果を各個人、学校、学校医に通知した。今年度はこのコホートに対する介入方法を検討し、平成6年度に実施する。

見出し語：介入研究，小児肥満

三重県河芸町に於ける調査実施状況
平成4年度に行った健康診断結果については、コホート全員及びその家族に通知した。同時に学校、学校医に検診結果のリストを配布した。個人宛の通知内容は個人の検査値を明記し、異常値を有する場合は勧告を記載した。記載項目は身長、体重、肥満度（標準体重表による）、血圧、総コレステロール、HDL-C、中性脂肪、尿酸、血色素（ヘモグロビン）である。尚、勧告内容は地域医師会と協議し、異常値を有するものは学校医、各

主治医に受診を促した。第2回目健康診断は平成7年の予定である。

介入計画

今年度は河芸町5000世帯に配布される町広報に小児期成人病、小児肥満、高脂血症、動脈硬化についての総説記事の掲載を行い、町全体に対する介入を行う予定である。河芸町健康管理センター（町の担当機関）には既に掲載の内諾を受けている。昨年の調査で当コホートでは高コレステロール血症

国立療養所三重病院小児科

〒514-01 三重県津市大里窪田町357 (0592-32-2531)

を有する児童の比率が全体の約30%と高く、学校、養護教諭などの関心は高い。しかし、当地域では医師会との連携が十分に円滑に機能しているとは言えず、協力体制の組織作りが必要である。この点については平成6年度、再度、地域医師会に対して協力を依頼し、行政レベルの対応が出来るよう働きかけを行う予定である。

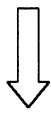
個人への介入は学校を主体とし、養護教諭及び学校医が教育を行うものとして対応できるようにする。内容は主として小児肥満について行なう予定であり、望ましい食事、運動の習慣、生活のスタイル（仮題）としたい。方法は地域医師会と検討の上、上記各項目に対するパンフレットの作成後、学校医、養護教諭に対する説明会を開催する。

まとめ

今後、地域医師会との連携を図り、協力を得た上で、介入研究を進めて行きたい。



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要旨:平成 4 年度、三重県河芸町小学 1 年生 154 名のコホートを設定し、小児期からの健康的なライフスタイルの確立に関する研究を開始した。平成 5 年度は健康診断結果を各個人、学校、学校医に通知した。今年度はこのコホートに対する介入方法を検討し、平成 6 年度に実施する。